



中央本部に「東京地本を憂う会」から 告発文!?!届く!その①

1月20日、「東京地本を憂う会」名で、複数の地方本部に「告発文」のような文書が届きました。その内容は、水戸・東京・八王子地方本部主催「バス棚倉・個人訴訟団と連帯し組織の総力をあげて起ちあがる12・26集会」の主催者あいさつや参加者からの発言、今後の行動提起などでした。

【届いた文書の前文】

バス棚倉・個人訴訟と連帯し組織の総力をあげて起ちあがる12・26集会に参加した者です。集会内容を告発します。

東京地本委員長は東労組に見切りをつける時期がきたと挨拶していました。最後の八王子の人も見切りをつけると話しています。証拠もあります。

このようなことを言わせておいて良いのですか。

東京地本委員長は東労組を分裂させる気だと思えます。八王子や水戸も同じです。なんとか分裂を阻止できないものですか。

個人訴訟をした4人も地本が言わないそうなので集会の内容も書きます。

■東京地本委員長あいさつ



今の本部の姿勢は企業犯罪に目を瞑り、不利益覚悟で仲間の為に起ちあがった労働者を抑え込み、経営側と同様の主張。

このような組合としての役割を放棄した組織を果たして労働組合と言えるのか

今の中央本部は組合員の利益を守る指導部では無いと断定していきたい。このような本部に見切りをつける時期がきたのではないのでしょうか。

本部に見切りをつけるって、分裂するってこと!?

これが本当なら大変な事態です!



全組合員の皆さん! 職場で分裂策動の動きがあれば、迷わず中央本部へ連絡を!